



うつぬき



令和8年3月2日号



在籍児童・生徒数 小学校518名 中学校464名 合計982名<令和8年3月2日現在>

学校教育目標<目指す児童・生徒像> ○自ら学び、向上する人 ◎思いやりがあり、優しい人 ○心身を鍛え、健康な人

間違ってもいいんだよ、失敗してもいいんだよ

小学校副校長 牧野 光

早いもので、令和7年度は残すところ1か月となりました。小学6年生は3月24日に、中学3年生は3月19日に卒業式を迎え、4月にはそれぞれの新しい道に進み、新たな生活が始まります。目まぐるしく環境が変わるこの時期は、期待と不安が入り交じった気持ちになると思いますが、新しい環境に早く慣れ、充実した生活を送ってくださることを願っています。

今、子供たちは1年間の総まとめに取り組んでいます。子供たちの成長には、一人一人の努力だけではなく、それを支えてくださったたくさんの励ましがあってのことだと思います。お子様の成長をともに振り返りながら、進級・進学に向けて大切な残りの日々において、変わらぬご支援・ご協力をお願いします。

さて、昨年度も同じようなことを書きましたが・・・

私が担任時代、いつも子供たちに言っていた言葉があります。それは「間違ってもいいんだよ」や「失敗してもいいんだよ」という言葉です。

自分自身、中高生の頃、人前で間違ったり、失敗したりすることが怖くなって、消極的になったことがありました。間違ったり、失敗したりすることは「カッコ悪い」と思ったり、失敗を気にするあまりに新しいことには挑戦したくないと思ったりしたからです。

小さな子供の頃は、好奇心旺盛で何にでも挑戦して、時にはけがをして親に叱られたこともたくさんありました。間違っても失敗しても、全然へっちゃらだったのに、いつからか他人の目が気になって完璧を求めるようになり、失敗が怖くなっていました。そして、新しいこと、苦手なことを避けるようにしていました。そのような気持ちを拭いきれないまま、年齢を重ねていきました。

大人になっても間違ったり、失敗してしまったりすることはたくさんあります。しかし、失敗してもそのミスをサポートしてくれる仲間がいました。仲間のサポートを受けたときはとても心強く感じました。そのような経験から、だんだんミスを恐らなくなりました。むしろ、いつしか自分も仲間をサポートしようと思う気持ちをもつようになりました。

もし、ミスに対して、バカにされたり笑われたりしたら、周りが信じられなくなり、消極的になってしまうでしょう。また周りのミスに対してでも厳しく責めてしまうかもしれません。でも、自分の周りで間違いや失敗があったときに「大丈夫だよ」「もう1回やってみよう」などと声をかけ合える雰囲気があれば、みんなが安心して活動することができ、みんなで伸びていけると思います。

私は、それぞれの学年、学級が間違いや失敗をカバーし合える集団でいてほしいと考えています。また、一人一人がそういう人であってほしいと願っています。

学校(教室)は間違ってもいい場所です。失敗のその先に大きな成長があると信じています。

下に私が好きな本(詩)を紹介します。

教室はまちがうところだ

蒔田 晋治 作

教室はまちがうところだ

みんなどしどし手をあげて

まちがった意見を言おうじゃないか

まちがった答えを言おうじゃないか

まちがうことをおそれちゃいけない

まちがったものをわらっちゃいけない

まちがった意見を まちがった答えを

ああじゃないか こうじゃないかと

みんなで出しあい 言いあうなかでだ

ほんとのものを見つけていくのだ

そうしてみんなで伸びていくのだ

いつも正しくまちがいのない

答えをしなくちゃならんと思って

そういうとこだと思っているから

まちがうことが こわくてこわくて

手もあげないで 小さくなって

だまりこくって 時間がすぎる

(中略)

まちがったって だれかがよ

なおしてくれるし 教えてくれる

困ったときは 先生が

ない知恵しぼって教えるで

そんな教室 作ろうやあ

(後略)

中学校2年生 鎌倉校外学習

中学校2学年担任 山本 幹乃

2月6日（金）、絶好の散策日和の中、中学校第2学年で鎌倉校外学習を実施しました。

生徒たちは社会科の冬休みの課題からコースの検討を始め、班ごとに見学ルーや昼食場所について綿密な協議を重ねてきました。また、初めての班行動に向けて「班面接」も実施し、全員でしおりを読み込み、各係の仕事内容をはじめ、トラブル対応やマナーを徹底的に予習したうえで、合格を勝ち取り、当日を迎えました。



現地では、高德院にて大仏の胎内見学をしたり、長谷寺の頂上からの絶景に感動したり、鶴岡八幡宮で一喜一憂しながらおみくじを引いたり、教科書だけでは味わえない実際の鎌倉の歴史と文化を存分に楽しんでいました。中には、混雑による昼食場所の変更や、移動時間の超過で見学先を絞る場面もありましたが、仲間と協力してタイムマネジメントに努め、帰路の横浜線の大幅な遅延に対しても臨機応変に行動することができました。「友情共創！鎌倉探訪！」のスローガンどおり、お互いの絆を深めた一日となりました。

今回の経験を糧に、来年度の修学旅行に向けて、学年として更にパワーアップしてほしいと思います。

中学校1年生 山梨移動教室（スキー教室）

中学校1学年担任 山本 純之

中学校第1学年は2月9日（月）～2月10日（火）の日程でスキー移動教室に行ってきました。今年の実習地は山梨県です。前日までには今年一番とも言えるレベルの寒波が日本全国を襲い、当日の行程への影響が心配されましたが、2日間を通して素晴らしい天候に恵まれ、雪化粧をした富士山を目にした生徒たちは、とても興奮していました。

スキーについては多くの生徒が未経験であり、2日間という限られた時間の中でちゃんと滑れるようになるのか、という不安があったことと思います。しかし、生徒たちは前向きに取り組むことができ、インストラクターの先生の指示に従って集団で行動する意識や困難に立ち向かうという気持ちの強さを今回のスキー教室を通じて感じることができました。

また、初日の夜には10名の実行委員が中心となって、宿舍内に併設されている体育館で「第2回スポーツフェスティバル」と題したレクリエーション（種目はドッジボールとピンポン玉リレー）を開催しました。皆、スキー実習後とは思えないくらい元気な姿を見せ、大いに楽しむことができました。

生徒たちが今回の行事を通して、学んだ様々なことを2年生になってからも活かしてくれるのを期待しています。

第3回小中一貫教育の日

小学校担当 松田 雅美

みなみ野小中学校とみなみ野君田小学校では、義務教育9年間の中で、育てたい児童・生徒像を3校で明確にし、教育活動をよりよいものにしていくために、合同で年3回の研修を行っています。これは、都立高校の入試問題を分析し、「その問題を解くことができるためには、どのような学習が必要か?」「そして、それを学習するのは、(小・中学校の)何年生の段階か?」といったことを明らかにし、私たち教員が、今日の前の学習(日々の授業)を一層大事に指導していく、という取組です。今年度はみなみ野中学校区の児童・生徒の実態を踏まえて、「みなみ野ミニマム」を3校で検討してきました。

今回の合同研修はみなみ野君田小学校で行いました。授業の様子を参観し、その後教科ごとに集まり、協議会をしました。これからも、検討を重ねて教員間で連携を取りながら、系統的な指導となるよう授業改善を図り、児童・生徒の資質・能力を高めていきたいと考えています。



小学校1年生 保育園交流

小学校1学年担任 山田 理沙子

2月17日(火)に、1年生の子供たちがみなみ野保育園、八王子みなみ野雲母保育園、八王子西片倉雲母保育園の子供たちと交流会をしました。

1年生は、自分たちが入学した頃を思い返しながら、保育園の子供たちが小学校に入学してくるときに、どうやったらドキドキがワクワクに変わるのかを一生懸命に考え、計画を立てて準備してきました。

当日は、1年生が保育園の子供たちを温かく迎え、学校生活の紹介をしたり、一緒に遊んだりして、交流を深めました。お兄さん、お姉さんとして、相手のことを思いやりながら優しく声を掛けたり、手を引いたりする姿が多く見られ、1年間の成長を大きく感じられる機会となりました。保育園の子供たちにとっても、小学校の雰囲気を感じ取れる良い機会になったことと思います。

今後も保幼小のつながりを大切に活動を行っていきます。(本校では保育園、幼稚園とともに学童保育所も交えて、年に2~3回ほど連携の機会があります)



小学校6年生 薬物乱用防止教室

小学校養護教諭 大内 晋子

2月10日(火)に、「公益財団法人 日本健康アカデミー」の古瀬 智之先生をお招きし、6年生児童を対象とした薬物乱用防止教室を実施しました。前半は中学校の部活動時に制汗スプレーの誤った使用をしたことが引き金となり、薬物乱用に至ってしまった女性のインタビュー動画を視聴しながら、手に入りやすい身近な薬品から薬物乱用に至ってしまうケースを解説していただきました。後半は、近年の薬物乱用の実態や咳止めなどのオーバードーズ(過剰服用)、成長過程である未成年の飲酒やたばこの摂取による身体への悪影響についてスライドを用いてご説明いただきました。

人は快感を得られると欲望を止められなくなってしまう性質があること、悩みや不安は言語化することが大切であることなど、卒業を目前とした6年生にとっては様々な点で大切な内容でした。今回の授業で学んだことを未来の行動にぜひ生かしてほしいと考えています。



青少年対策みなみ野地区委員会 標語

「みんなで育てよう やさしさと笑顔のまち」をテーマにみなみ野地区の小・中学生(みなみ野小中学校・みなみ野君田小学校)を対象に標語を募集しました。今年も約700近くの作品が集まりました。その中から青少年対策みなみ野地区委員会の役員会で優秀作品を選出しました。

【みなみ野中学校 選出作品】

- 1年 あいさつで いつもの日常 笑顔を増やそう
- 2年 あいさつを 笑顔で返す まちづくり
- 3年 笑顔の輪 みんなで作ろう みなみ野で

【みなみ野小学校 選出作品】

- 1年 「こんにちは」と こえがきこえれば
はじめての人でも なかよくなれる
- 2年 思いやり やさしいえがおで むかえよう
- 3年 気持ちいいあいさつ えがおで相手も うれしいな
- 4年 思いやり あなたもわたしも 笑顔だよ
- 5年 ほっとする いつものまちなみ ぼくらのまち
- 6年 あいさつは 人をつなげる かけ橋だ

【みなみ野君田小学校 選出作品】

- 1年 あしたは はれだよ あそぼうね
- 2年 やさしさは 笑顔の町を 作るもと
- 3年 ゆずり合い ほほえみかわす みなみ野シティ
- 4年 みなみ野に 笑顔の花を さかせよう
- 5年 あいさつで みんな仲良く 住める町
- 6年 やさしさで みなみ野シティが かがやくよ

選出された作品は、準備ができ次第、各校及び各町会の掲示板等に掲示する予定です。

3月 行事予定

SC・・・スクールカウンセラー在勤日

司書・・・学校司書在勤日

☆・・・あいさつ運動

放・・・放課後子ども教室

※今月も、小・中学校ともに「予告なし」の避難訓練が行われます。

生活目標 小学校：きれいにそうじをしましょう 中学校：清掃活動に力を入れて、きれいな学校にしよう

小学校()=学年 ○=校時	日	曜	中学校()=学年 ○=校時
	1	日	
全校朝会 保護者会(5) 15:00-15:45 放	2	月	都立一次・分割前期入試合格発表日
保護者会(3) 15:00-15:45 放	3☆	火	安全指導 教育相談日
安全指導 6年生を送る会8:25- クラブ活動	4	水	一斉委員会 14:35-
保護者会(2) 15:00-15:45 司書 放	5	木	SC
卒業式準備(5)⑤ SC	6	金	赤ちゃんふれあい事業(3) 保護者会(1・2) 15:00- 司書
青少対地域清掃 9:00~10:00	7	土	青少対地域清掃 9:00~10:00
	8	日	
水曜時程	9	月	中央委員会 14:35-
保護者会(1) 15:00-15:45 放	10☆	火	都立二次・分割後期入試 教育相談日
委員会活動	11☆	水	
司書	12	木	生徒会朝礼 補習(1・2) SC
大掃除(6) SC	13	金	都立二次・分割後期入試合格発表 補習(1・2) 司書
	14	土	
	15	日	
放	16	月	卒業式予行③④
短縮時程 卒業式予行	17☆	火	
【短縮時程4時間授業】(1~4) 卒業式予行(5・6)⑤⑥	18	水	式場前日準備⑤(1・2)
司書	19	木	卒業式
春分の日	20	金	春分の日
	21	土	
	22	日	
給食終了 卒業式前日準備(5) ※6年生のみ4時間授業 放	23	月	
卒業式(5・6)	24	火	大掃除③(1・2)
修了式・離任者の紹介 大掃除 【短縮時程3時間授業】 ※5年生のみ4時間授業	25	水	修了式・離任者の紹介
春季休業日始(4/5まで)	26	木	春季休業日始(4/5まで)

令和8年度4月当初の予定

小学校	日	曜	中学校
春季休業日終	4/5	日	春季休業日終
始業式	6	月	始業式
入学式	7	火	入学式準備
給食始 定期健康診断始 測定(全) 安全指導	8	水	入学式
	9	木	給食始 定期健康診断始 内科健診
視力(6) 1年4時間授業始	10	金	安全指導 身体計測 対面式